2027
年度

玉川大学
入学試験要項【総合型入学審査】

総合型入学審査（Ⅲ期）

問い合わせ先

玉川大学　入試課

［開室時間］
土・日曜、祝日を除く 9：00～17：00
※次の期間は事務室休務となります

冬期休暇	12月24日～１月３日

〒194-8612 東京都町田市玉川学園６-１-１
TEL：042-739-8181（直通）

総合型入学審査（総合型選抜）とは？

「人の教育には人間文化の全部を盛らなくてはならない」という、創設者の教育に対する考え方に基づいた入学審査です。学校長の推薦による学校推薦型選抜やペーパーテストの点数による一般選抜とは違い、受験生と玉川大学との総合的な相性を重視する選抜制度です。

玉川大学では、「真善美聖健富」の六方面にわたる人間文化の価値をふまえた教育を様々な場面で実践しています。玉川の教育を受けるということは、日々の授業や進級のしくみはもちろん、研修行事や課外活動など、あらゆる大学生活の場面でこれらの価値と向き合うということです。これらの価値が本当に自分にとって必要だと考え求めた時、玉川の教育はきっとその真価を発揮するはずです。大学に何を求め、どのような人物になりたいのかをじっくり考えてください。

玉川大学の総合型入学審査は、玉川大学が本当に自分の求めている大学なのか、自分が本当に玉川大学の求める人物なのかを確認していく審査です。

目 次

アドミッション・ポリシー …… 2
募集学部・学科および募集人員 …… 4
入学試験日程等 …… 5
出　願　資　格 …… 5
選　考　方　法 …… 6
評価割合・評価の観点 …… 6
出願にあたっての注意点 …… 7
出　願　手　続 …… 8
出願書類の記入方法等 …… 13
受験にあたっての注意点 …… 16
合　格　発　表 …… 17
入　学　手　続 …… 18
「父母会」「学友会」の入会等について …… 24
入学後に使用するパソコンについて
【学生個人所有のノートパソコンの携行を必須としています】 …… 25
入学前課題について …… 25
教 育 ロ ー ン …… 25
入学後の住まい …… 26
玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて …… 27
受験のための宿舎 …… 28
キャンパスマップ・本学までの交通アクセス …… 29

本冊子のTOEIC名称使用について

TOEICはエデュケーショナル・テスティング・サービス（ETS）の登録商標です。
本冊子はETSの検討を受け、またその承認を得たものではありません。以下テスト名称につきましては、ETSのガイドラインに従い、短縮名称にて表記しております。

TOEIC®Listening & Reading Test　（短縮名称：*TOEIC*®L&R）
TOEIC Bridge®Listening & Reading Test（短縮名称：*TOEIC Bridge*®L&R）

アドミッション・ポリシー

玉川大学は創立者小原國芳が、人間を「生まれながらにして唯一無二の個性を持ちつつも、万人共通の世界をも有する存在」であると定義した人間像を実現させることを使命とし、日本社会および世界へ貢献する気概を持った人材を養成することを目指しています。そのためには知識と技術を高め、健康な身体を育み、そして倫理観を備えなければなりません。このような観点から、本学では高等学校までに培う「生きる力」＊の修得を重視します。どのような状況にあっても、自ら課題を発見し、考え、判断し、行動できる力を有することは、変化の激しい社会を担う人材として必要不可欠です。本学ではそのような力を「学士力」として教育目標に据えています。

本学の教育理念、教育目標を理解するとともに、人材育成の方針に共感し、主体的に学修に取り組む姿勢を持った者の入学を望みます。入学者の受け入れについては、以下に掲げる点に留意して多様な選抜方法を実施します。

1．高等学校で学習する各教科を単に履修したという事実に終わらせることなく、履修した教科内容を確実に修得していることを重視します。
2．学校推薦型選抜・総合型選抜で本学への入学を希望する者は、高校での学習成績の状況だけでなく、各種資格・検定試験等で、高校生としての最低水準を示す等級、レベルや点数を併せて取得していることを評価の対象とします。
3．志望学部・学科で学ぶ明瞭な目的意識（将来計画）や意欲があることを重視します。
4．クラブ活動やボランティア活動、科学オリンピックや各種大会・コンクールの成績、留学や海外活動の経験、生徒会活動の状況など高等学校内外における諸活動を重視し、多面的・総合的に評価します。

＊「生きる力」：基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力。自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性。たくましく生きるための健康や体力。

各学部別アドミッション・ポリシー

文 学 部

文学部は、全人教育の理念のもと、国際社会の一員として貢献できる日本語および英語運用能力と論理的な思考力を身に付け、社会の諸問題に的確に対応できる人材や、高い専門性や指導力を備えた国語教育もしくは英語教育の専門家を養成することを目指しています。そのために、文学部の入学者のアドミッション・ポリシーを以下のように設定します。

①高等学校で学習する教科内容について、高等学校卒業相当の知識を有していることを高等学校での成績および入学試験で示すことができる。
②他者の考えを理解し、自己の考えを表現するために必要な日本語および英語運用能力を身に付けていることを成績、入学試験、あるいは外部検定試験で示すことができる。
③各学科のカリキュラムを理解し、そのカリキュラムのもとで学修する意欲を説明することができる。
④本学部での学びを活かし、卒業後に社会の一員として貢献する意欲を示すことができる。

［国語教育学科］

国際社会の一員であるとの自覚を持ち、人文学の専門的かつ総合的な探究力、国際的なコミュニケーションに対応する言語運用能力を主体的に身に付け、社会の多様な場面に的確に対応しつつ積極的に社会に貢献できる人材、国語教育を実践・創生できる人材を養成することを目指している。そのために、国語教育学科ではアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

①日本語の基礎的な運用能力を身に付けていることを成績、入学試験、あるいは日本語運用能力に関する外部検定試験で示すことができる。
②高等学校で学習する教科内容について（古文・漢文を含む）、高等学校卒業程度の学力を有していることを成績および入学試験で示すことができる。
③本学科のAP・CP・DP、および学科・コースにおけるカリキュラムの特徴について、入学試験で示すことができる。
④読書習慣を活かしつつ、自分で情報を集め、自分で考え、それを表現するという経験を有しているとともに、批判的読解力・論理的思考力・表現力への関心を持ち、それらを身に付ける意欲を有していることを示すことができる。
⑤在学中および卒業後にわたって、自らが情熱を持って取り組むに値する課題を見出し、それに取り組む知的探究心を有していることを示すことができる。
⑥在学中および卒業後にわたって、人文学の教養を身に付けた上で、社会の様々な分野で貢献する意欲を示すことができる。

［英語教育学科］

「国際共通語としての英語」の高度な運用能力と、世界の言語・文化や現代社会の諸問題に関する専門的な知識および技能を駆使し、問題解決のために地域やグローバル社会で主体的・協働的に行動することができる人材、および中学校・高等学校で実践的な英語教育を展開できる人材を養成することを目指している。そのために、英語教育学科ではアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

①高等学校で学習する教科内容について、高等学校卒業相当の知識を有しており、特に英語の学習で成果を上げていることを高等学校での成績および入学試験で示すことができる（入学時に実用英語技能検定２級相当以上の英語力を有していることが望ましい）。
②コミュニケーションや現代社会の諸問題に対する興味・関心を有し、本学科での学びに意欲的に取り組む姿勢を入学試験で示すことができる。
③本学科での学びを活かし、卒業後に英語を駆使して地域やグローバル社会に貢献する意欲を入学試験で示すことができる。

農 学 部

農学部では、玉川大学の建学の精神・教育理念、農学部の教育方針を基盤とし、国際社会が必要とする能力と態度を備えた人材の養成を担う高等教育機関としての役割を果たすため、以下に示す各学科のアドミッション・ポリシーを設定します。

［生産農学科］

生産農学科ではあらゆる生物を人間生活の貴重な「資源」としてとらえ生物の持つ機能や特性を分子から個体の視点で追究できる人材の養成を目指している。そのためアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

（生物資源コース、生命科学コース）

①高等学校の課程における理数系科目（生物、化学、数学）の教科書レベルの知識を持つ人。また、語学系科目に対する学力の指標の一つとして、関連する検定（実用英語技能検定準２級程度）、テスト（*TOEIC*®L&R400点程度）などで相応のスコアを有していることが望ましい。
②農学に対して関心を持ち、積極的に専門知識を学ぼうとする姿勢を持つ人。
③実験や実習にも積極的に取り組む意欲を持つ人。
④自分の考えをしっかり言葉で表現でき、かつ互いに議論でき、協調性のある人。

（理科教育コース）

理科教育コースについては、上記に加え、以下も要項として求める。

①自然科学全般に対して強い関心を持つ人。
②理科教員や農業科教員、または教育関連の職業に就くことを第一目標としている人。
③理科や農業の面白さや大切さを、自らの経験を通して生徒に伝えることのできる教員を目指す人。
④教材研究などに積極的かつ安全に取り組める人。
⑤コミュニケーション力、文章作成力、協調性を備え、様々な問題の解決に主体的に取り組める人。

［環境農学科］

環境農学科では、「環境」を中心に「自然、農業、社会のつながり」をよく理解し、国際性と地域性のセンスを兼ね備え、「持続可能な開発目標、SDGs」の達成に貢献できる人材を養成することを目指す。そのために、アドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

①高等学校の課程における理数系科目（生物、化学、数学）の教科書レベルの知識を持つ人。また、語学系科目に対する学力の指標の一つとして、関連する検定（実用英語技能検定準２級程度）、テスト（*TOEIC*®L&R400点程度）などで相応のスコアを有していることが望ましい。
②自然環境や農業における諸問題や異文化交流を踏まえた国際協力について、常に問題意識を持って考えられる人。
③地球環境プログラムでは約４ヵ月間の海外留学と学外施設１箇所での演習、地域環境プログラムでは学外施設２箇所での演習にそれぞれ参加することを承諾できる人、在学期間を通して英語学習に積極的に取り組むことができる人。
④本学科で学んだことを活かし、卒業後に環境・農業分野をはじめとし、様々な分野で貢献する意欲を有する人。

［先端食農学科］

先端食農学科では、世界の食料生産や食料需給、食品加工や食品製造に関わる状況を理解し、それらに関わる専門的な知識と実践的な能力を修得することにより、社会で必要とされる食料生産や食品加工の現場で貢献できる人材の養成を目指す。そのためのアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

①高等学校の課程における主要な科目（生物、化学、数学）の教科書レベルの知識を持つ人。また、語学系科目に対する学力の指標の一つとして、関連する検定（実用英語技能検定準２級程度）、テスト（*TOEIC*®L&R400点程度）などで相応のスコアを有していることが望ましい。
②食料生産、食料供給、食品製造、食品加工などについて問題意識を持ち、食料や食品に関する新しい技術やその開発に関心を持って取り組むことができる人。
③本学科で学んだことを活かし、卒業後に食料生産や食品製造加工をはじめとする様々な分野で貢献する意欲を有する人。

工 学 部

工学部では、玉川大学の教育信条に基づき、幅広い教養を持つ人間力を備えた実践的技術者を世に送り出すことを共通に目指しています。そのために、以下のような入学生を求めています。

［情報通信工学科］

①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国語（英語）、国語等）の教科書レベルの基礎知識を有する人。数学は実用数学技能検定２級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準２級程度、または*TOEIC*®L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
②学内外の活動などにも積極的に関わり、人間力の向上を目指す人。【態度】
③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力を修得することとともに、工学として必要な情報処理能力および数理的能力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
④工学的成果を人類の社会福祉に役立てようとする倫理観を持つ人。【関心・意欲】
⑤新しい技術を創造するための専門知識を身に付けることを目標に、たえず努力することができる人。【態度・志向性】

［ソフトウェアサイエンス学科］

①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国語（英語）、国語等）の教科書レベルの基礎知識を有する人。数学は実用数学技能検定２級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準２級程度、または*TOEIC*®L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
②教育課程以外の学内外の活動に積極的に関われる人。【態度】
③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力を修得することとともに、工学として必要な情報処理能力および数理的能力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
④社会が何を求めているか、常に問題意識を持って考えられる人。【思考・判断】
⑤本学科で学んだことを生かし、ソフトウェア・AI・データサイエンス技術、情報セキュリティ・モバイルネットワーク技術、ゲーム・コンテンツ関連技術、情報・数学教員のなかから１つ以上の専門分野において社会に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

［マネジメントサイエンス学科］

①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国語（英語）、国語等）の教科書レベルの基礎知識を持つ人。数学は実用数学技能検定２級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準２級程度、または*TOEIC*®L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
②教育課程以外の学内外の活動に積極的に関われる人。【態度】
③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力を修得することとともに、工学として必要な数理的能力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
④社会が何を求めているか、常に問題意識を持って考えられる人。【思考・判断】
⑤本学科で学んだことを生かし、社会に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

［デザインサイエンス学科］

①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国語（英語）、国語等）の教科書レベルの基礎知識を有し、文章を正しく読解できるとともに適切な表現を用いて論理的に説明できる基礎的な能力を有する人。例えば、数学は実用数学技能検定２級程度の学力を有する人。英語は実用英語技能検定準２級程度、または*TOEIC*®L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
②研修行事や各種コンテスト･学会などの学内外のさまざまな活動に積極的に関われる人。【態度・志向性】
③解が一つに定まらない社会の課題に対し、さまざまな学問を融合して課題解決に向けた取り組みを継続できる人。【思考・判断】
④グローバルに活動するために、意思疎通ができる外国語（英語）の修得を目指せる人。【汎用的技能】【態度・志向性】
⑤本学科で学んだことを生かし、社会に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

［数学教員養成プログラム］

①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国語（英語）、国語等）の教科書レベルの基礎知識を持ち、他者にその内容を説明できる人。数学は実用数学技能検定準１級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準２級程度、または*TOEIC*®L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】

②教育課程以外の学内外の活動に積極的に関われる人。【態度】
③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力、数学教員としての数学力ならびに指導力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
④社会が何を求めているか、常に問題意識を持って考えられる人。【思考・判断】
⑤本プログラムで学んだことを生かし、教育の分野に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

経営学部

経営学部では、以下の方針に基づいて学生を受け入れます。
①実用英語技能検定準２級以上、または*TOEIC*®L&R400点以上を取得していることが望ましい。【知識・理解】
②高等学校における「数学Ⅰ・A」の知識があり、実用数学技能検定準２級以上を取得していることが望ましい。【知識・理解】
③基礎的な読解力および論理的思考力があり、経済・社会における事象について自らの考えを筋道立てて説明できる。【汎用的技能】
④英語力を強みとしてビジネスに携わり、世界を舞台に活躍する意欲がある。【態度・志向性】

教育学部

教育学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、入学者受け入れ方針を以下に明示します。
①望む学生像について
- 本学創立の理念である全人教育の理念について興味・関心を持つ人
- 人間としての基本的な規範意識（モラル）を有する人
- 人間の尊厳を大切にし、教育・保育について関心を持ち、それらの職への強い使命感や志のある人
- 子どもとの積極的な関わりから、教育・保育への理解を深めることができる人
- 専門的知識や教育的技術を獲得するために主体的、自発的に学ぶことができる人
- 芸術活動などを通して育まれる創造性や環境に対する感性を磨くことができる人
- 豊かな教養と国際感覚を身に付け、社会の発展に積極的に貢献することができる人

②高等学校における学習について
- 基礎的学力として、高等学校卒業相当の英語・国語・数学の能力を身に付けていることを、成績、入学試験、あるいは外部検定試験（詳細は以下参照）を取得していることで示すことができる人

［**外部検定で取得が望ましい等級**］
英語関連検定：実用英語技能検定準２級（S-CBT、CBTを含む）以上のCSEスコア1728点以上（合否は問わず2015年４月以降のもの）、*TOEIC*®L&Rもしくは*TOEIC*®L&R IP400点以上、GTEC（４技能版）690点以上、GTEC（３技能版）410点以上（オフィシャルスコアに限る）、GTEC for STUDENTS（L&R&W）410点以上（オフィシャルスコアに限る）、GTEC CBT 690点以上、CASEC オフィシャルスコア500点以上
国語関連検定：日本語検定３級、日本漢字能力検定準２級
数学関連検定：実用数学技能検定準２級、ビジネス数検２級

- 幅広い教養（例えばSTEAM教育）として、特定の教科に偏らず、高等学校で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している人
- 地理歴史、公民、理科、保健体育、芸術、家庭、情報および環境、平和、人権などESDの対象となる分野において、広く基礎的な知識を持っていることに加え、いくつかの分野については深い興味・関心を持ち、さらに得意な分野も持っている人

［**教育学科**］
（初等教育専攻）
①望む学生像について
- 子どもの発達と教育に関心を持ち、教職への強い志や使命感を持つ人
- 国際感覚を持ち、初等教育をはじめ多方面において専門性の高い学修を志す人
- 変化の激しいこれからの社会を生き抜くための知識と態度、コミュニケーション能力を身に付け、自分の個性を生かして、主に幼稚園または小学校の教員として、あるいは初等教育の専門家として教育関連の分野や広く社会に貢献する意欲のある人

②高等学校における学習について
- 初等教育を学修する上で基盤となる幅広い教養を担保するものとして、高等学校における各教科に関する基礎的学力を有する人
- 初等教育を学修する上で基盤となるいくつかの分野に関しては深い興味・関心を持ち、さらに特定の得意分野を有する人

（社会科教育専攻）
①望む学生像について
- 高い目的意識を持ち、当該専攻で学んでいく強い意志と、これを適切に表現・発信するための表現力（情報収集力を基盤とした言語力、文章力、発表力、コミュニケーション力）を持つ人
- 中学校の社会科教員、または社会科に強い小学校の教員、あるいは中学校との連携を踏まえた高等学校の地理歴史科・公民科教員を目指し、主体的に努力していく覚悟と豊かな人間性を持つ人
- グローバル社会を見据え、公務員や一般企業での活躍を目指し、教育分野の学びを活用し、広く社会に貢献しようとする意欲がある人
- 中学校の社会科教員または小中・中高一貫教育に対応できる教員としての資質・能力の向上に向けて、大学院進学や多様なキャリアを目指し、主体的に努力していく覚悟と探究心を持つ人

②高等学校における学習について
- 地理、歴史、文化、社会、倫理、政治、経済といった分野において、広く基礎的な知識と能力を有する人
- 地理、歴史、文化、社会、倫理、政治、経済といった分野のうち、いくつかの分野については深い興味・関心を持ち、さらに得意な分野も持っている人

（保健体育専攻）
①望む学生像について
- 健康、スポーツに高い関心を持ち、教職への強い志や使命感を持つ人
- 健康教育の専門家を目指し、そのために幅広く学び、成長する意欲のある人
- 自らの健康、体力を高めることに強い意欲を持ち、その実践に積極的に取り組める人

②高等学校における学習について
- 得意なスポーツ分野を持っている人
- 保健体育を専攻するに相応しい基礎体力（文部科学省「体力・運動能力調査」A判定レベル相当）が備わっている人

［**乳幼児発達学科**］
①望む学生像について
- 人間の発達や育ちに興味・関心を持ち、教職・保育職への強い志や使命感を持つ人
- 理論と実践の両面から教育・保育・児童福祉について理解を深めることができる人
- 教員・保育士などを目指し、主体的、自発的に学ぶことができる人

②高等学校における学習について
- 乳幼児の教育・保育、児童期の福祉を学修する上で基盤となる幅広い教養を担保するものとして、高等学校における各教科に関する基礎的学力を有する人
- 乳幼児の教育・保育、児童期の福祉を学修する上で基盤となるいくつかの分野に関しては、深い興味・関心を持ち、さらに特定の得意分野を有する人

芸術学部

芸術学部では、全人教育の理念のもと、芸術分野の専門的知識・技能の修得を通じて、創造力・論理的思考力・マネジメント能力・協働力を培い、実行力と人間力を兼ね備えた「芸術による社会貢献」を推進しうる人材を養成することを目的としています。そのために以下のような要件を備えた人材が入学することを期待しています。

［**音楽学科**］
音楽学科では、音楽の体系的理解に基づき、現代社会における上演芸術および音楽教育の役割を学修し、音楽における総合的実践力、コミュニケーション力およびマネジメント力を有して社会に貢献する人材を養成することを目的としている。そのために以下のとおり入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定める。
①高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語および芸術などの内容を理解し、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
②物事を多面的かつ論理的に考察しようとする態度や、「読む、書く、聞く、話す」の基礎的な４技能を身に付けている。
③人間、自然、文化、産業、国際などの諸問題に関心を持ち、積極的に社会に貢献しようとする意欲がある。
④多文化、異文化の存在を認め、自分の考えを他者に伝えようとする意欲と態度があるとともに、自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
⑤他者と積極的にかかわり、対話や自らの表現を通して相互理解に努めようとする態度と、入学後に必要となる芸術表現に関する基礎的な技能を有している。
⑥高等学校教育の内容・水準に配慮し、関連する日本語に関する検定、外国語に関する検定（実用英語技能検定準２級以上、*TOEIC*®L&R400点以上等）、コンピュータ操作に関する資格、数量的なスキルに関する資格やスコア、古典派のソナタ形式を演奏できるピアノ技術を有していることが望ましい。

［**アート・デザイン学科**］
アート・デザイン学科では、予測困難な未来において、美術・デザインおよびメディアアートの役割を理解し、多文化・異分野と関連させ、共に新しい発想や芸術表現に挑戦し、問題を解決するプロセスに参画できる人材を養成することを目指している。そのために、以下のとおりアドミッション・ポリシーを定める。
①高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語および芸術などの内容を理解し、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
②物事を多面的かつ論理的に考察しようとする態度や、「読む、書く、聞く、話す」の基礎的な４技能を身に付けている。
③人間、自然、文化、産業、国際などの諸問題に関心を持ち、積極的に社会に貢献しようとする意欲がある。
④多文化、異文化の存在を認め、自分の考えを他者に伝えようとする意欲と態度があるとともに、自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
⑤他者と積極的にかかわり、対話や自らの表現を通して相互理解に努めようとする態度と、入学後に必要となる芸術表現に関する基礎的な技能を有している。
⑥高等学校教育の内容・水準に配慮し、関連する日本語に関する検定、外国語に関する検定（実用英語技能検定準２級以上、*TOEIC*®L&R400点以上等）、コンピュータ操作に関する資格、数量的なスキルに関する資格やスコアなどを有していることが望ましい。

［**演劇・舞踊学科**］
演劇・舞踊学科では未来の社会を創る芸術力を育成し、芸術を通じて社会貢献できる人材を養成することを目指している。そのために、以下のとおりアドミッション・ポリシーを定める。
①高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語および芸術などの内容を理解し、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
②物事を多面的かつ論理的に考察しようとする態度や、「読む、書く、聞く、話す」の基礎的な４技能を身に付けている。
③人間、自然、文化、産業、国際などの諸問題に関心を持ち、積極的に社会に貢献しようとする意欲がある。
④多文化、異文化の存在を認め、自分の考えを他者に伝えようとする意欲と態度があるとともに、自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
⑤他者と積極的にかかわり、対話や自らの表現を通して相互理解に努めようとする態度と、入学後に必要となる芸術表現に関する基礎的な技能を有している。
⑥高等学校教育の内容・水準に配慮し、関連する日本語に関する検定、外国語に関する検定（実用英語技能検定準２級以上、*TOEIC*®L&R400点以上等）、コンピュータ操作に関する資格、数量的なスキルに関する資格やスコアなどを有していることが望ましい。

リベラルアーツ学部

リベラルアーツ学部では、異なる意見や文化を持つ人と協働できる幅広い教養を有した人材、特にグローバル化した世界と現代日本の姿を複眼的な視野から理解し、自ら問題を設定し、その問題解決に貢献できる高い思考力と論理力を持った学生の育成を目的としています。

入学にあたって
①幅広く様々な事象に対して積極的に関心を持っていること。（態度・志向性）
②高等学校で履修した教科のうち、特に国語、外国語、数学、地理歴史・公民、情報の教科書レベルの基礎知識を持っていること。（知識・理解）
③各種資格・検定試験に挑戦し、高等学校卒業程度の水準を示す等級を取得していること。（汎用的技能）
例：実用英語技能検定準２級、*TOEIC*®L&R400点程度、日本語検定３級、日本漢字能力検定準２級、実用数学技能検定準２級
④リベラルアーツ学部卒業後の将来計画を持ち、自ら学修計画を立て、進んで学ぶ意欲を持っていること。（態度・志向性）
⑤高等学校内外においての諸活動（部活動、ボランティア活動、海外活動、生徒会活動、各種大会、コンクールへの参加など）に積極的に関わっていること。（態度・志向性）
⑥生涯にわたり学び続ける姿勢を備え、社会にその知識を還元・推進する意欲を持っていること。（態度・志向性）

観光学部

観光学部では、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行い、養成する人材像や教育課程との関連性を踏まえて、入学志願者が高等教育を受けるに相応しい資質や能力を有しているかを多面的に判定します。
特に、組織経営の知識、情報分析力、課題発見力、問題解決力、異文化適応力、コミュニケーション能力を駆使してツーリズムの意義と役割および諸課題を洞察し、持続的に成長・発展する社会の実現に貢献できる人材を養成することから、次のような基本的な考え方・方針で学生の受入れを行います。
①高等学校の課程における主要な科目（英語、国語、数学、地理、歴史）の教科書レベルの基礎知識を修得し、特に英語の学習で成果を上げた人。【知識・理解】
②情報通信技術（ICT）を用いた情報の収集や計数で思考・判断することについて学ぶ意欲がある人。【思考・判断】
③本学部生に義務化されている海外留学プログラムに１年間参加できる人。【態度】
④地域活動やボランティア活動、クラブ活動などで実績をあげ、リーダーシップを有し、チームワークをとって行動できる人。さらに、本学部・学科で学んだことを活かし、卒業後に観光・ホスピタリティ産業や社会の持続的発展に関わる分野で活躍する意欲を有する人。【関心・意欲】
⑤入学時に実用英語技能検定準２級程度以上、または*TOEIC*®L&R400点以上に相当するレベルの英語運用力を有する人。【技能・表現】

募集学部・学科および募集人員

■総合型入学審査（Ⅲ期）

学　　部	学　　科	募集人員
文学部	国語教育学科	24名
	英語教育学科	31名
農学部	生産農学科	50名
	生産農学科 理科教育コース	8名
	環境農学科	27名
	先端食農学科	27名
工学部	情報通信工学科	25名
	ソフトウェアサイエンス学科	21名
	マネジメントサイエンス学科	17名
	デザインサイエンス学科	23名
	数学教員養成プログラム*	18名
経営学部	国際経営学科	47名
教育学部	教育学科 初等教育専攻 社会科教育専攻	58名
	教育学科 保健体育専攻	14名
	乳幼児発達学科	24名
芸術学部	音楽学科 演奏・創作コース	6名
	音楽学科 ミュージカルコース	12名
	音楽学科 音楽教育コース	11名
	アート・デザイン学科 メディア表現コース	35名
	アート・デザイン学科 美術教育コース	4名
	演劇・舞踊学科	35名
リベラルアーツ学部	リベラルアーツ学科	52名
観光学部	観光学科	43名

募集人員は「総合型入学審査（Ⅲ期）」「総合型入学審査（Ⅰ期・Ⅱ期）」「教員養成総合型入学審査」「理工系女子総合型入学審査」「活動実績総合型入学審査」「スポーツ選抜総合型入学審査（Ⅰ期・Ⅱ期）」「卒業生子弟総合型入学審査」「国際バカロレア総合型入学審査」を合わせた人数です。

＊入学手続時に工学部4学科のいずれかを選択します。

入学試験日程等

入学検定料振込期間	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続締切日
2027年 1月25日(月)～ 2月19日(金)	郵送受付 2027年2月8日(月)～2月18日(木) 〈締切日消印有効〉 ●速達・簡易書留郵便 ●日本国外から出願書類を郵送する場合は締切日必着 窓口受付 2027年2月19日(金)のみ〈10:00～15:00〉 ●入学検定料振込済の場合のみ、入試課窓口で受け付けます。	2027年 3月4日(木)・ 5日(金) ・ 玉川大学キャンパス	2027年 3月12日(金)	2027年 3月18日(木) 〈消印有効〉 ●日本国外から郵送する場合は締切日までに必着

総合型入学審査（Ⅲ期）の面接試験について

- 試験日の指定はできません。
- 面接試験は、受験番号により集合時間が異なります。
- 集合時間・集合場所については、受験票を確認してください。

出願資格

次のいずれかに該当する者

1．高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2027年3月卒業見込みの者。

2．通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年3月修了見込みの者。

3．高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

（1）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

（2）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。

（3）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。

（4）文部科学大臣の指定した者。

（5）文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）、および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者。

なお、在留資格（留学）で本学に出願する者もしくは今後、在留資格（留学）を申請予定の者は、上記出願資格に加えて、日本語能力試験（JLPT）N2以上、日本留学試験（EJU）（日本語（読解、聴解及び聴読解の合計））200点以上、ビジネス日本語能力テスト（BJT）400点以上のいずれかを取得していること。

人物に関する条件

（1）本学の教育方針ならびに学部・学科の内容を十分に理解し「何を学ぶか」はっきりした目的意識をもっていること。

（2）協調性に富み、かつ強い意志と責任感があること。

選考方法

出願書類および面接試験をもとに、本学の教育方針や教育方法について理解・共感し、自分の学びたい分野への理解を深め、志望学部・学科との相性を確認しているか、なおかつ本学で学修を進めていく意思と学力が十分にあるかについて総合的に審査します。

エッセイ	これまでの経験をもとに、自分の考えや思いを具体的に表現できているか、また、思考力、創造性、社会性をどのように文章で表現し自己アピールできるのかを評価します。
資格・検定取得記入書	学校での学習成績の状況だけでなく、各種資格・検定試験で、高校生としての最低水準以上を示す等級、レベルやスコアを併せて取得していることを評価します （求める資格・検定の内容やレベルは各学部のアドミッション・ポリシー参照）。
調査書	志望する学部・学科の教育活動に必要と思われる科目の履修およびその成績については調査書を重視します。 また、調査書に記載されている各種資格・検定取得状況、学校行事への参加状況、学外活動歴等も重視します。
面接試験	「コミュニケーション力、意欲、適性、主体性、多様性、協働性」などから教員としての資質を総合的に確認します。 本学の教育方針や求める人物像をどのくらい理解しているか、また本学で学ぶ意欲や目的意識があるのかを評価します。

評価割合・評価の観点

◎…最も重視する観点　○…重視する観点

評価割合	選考方法	【基礎学力】知識・技能	【コミュニケーション力】思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	【入学意欲】関心・意欲・態度
50%	エッセイ	○	◎	◎	◎
10%	資格・検定取得記入書	◎	—	○	○
	調査書	◎	○	◎	○
40%	面接試験	○	◎	◎	◎

出願にあたっての注意点

1）他大学との併願受験が可能です。
2）複数の学科に出願することはできません。
3）出願書類提出後の志望学部・学科の変更は認めません。
4）**一度提出した出願書類および入学検定料は、理由の如何によらず返還しません。**
5）**病気・負傷や障害等のために受験上および修学上（入学後の学生生活等）の配慮を希望する場合は、出願前に入試課へご相談ください。**
- 事前の申出がない場合は、受験上特別な配慮ができないことがありますのでご注意ください。
  なお、配慮の内容によってはご希望に沿えないことがありますので予めご了承ください。
- 入学後の修学支援については別途調整に時間を要する場合があります。
  また、配慮の内容により対応ができかねる場合がありますので予めご了承ください。
- 上記のご相談内容は合否とは一切関係ありません。

●出願に関する問い合わせ先
玉川大学　入試広報部入試課　TEL 042-739-8181　メールアドレス nyushi@tamagawa.ac.jp

●入学後の修学支援に関する問い合わせ先
玉川大学　学生支援センター　TEL 042-739-8904　メールアドレス sas@tamagawa.ac.jp

＊入学試験要項で公表した内容から変更が生じることがあります。変更等については本学Webサイト（入試Navi）にてお知らせします。

本学Webサイト（入試Navi）➡

出願手続

1 マイページ ID の発行

出願前にガイダンスページを確認した上でマイページIDを必ず発行してください。
マイページIDは**入学志願書への記入および入学手続時に必要**です。

操作手順

❶ https://www.guide.52school.com/guidance/net-tamagawa/ にアクセスし、
ガイダンスページを確認し、
マイページ登録画面に進む。

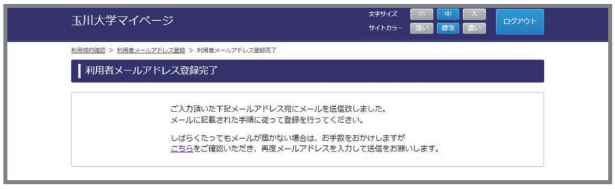
❷ 登録手続きを開始する。

❸ 利用規約を確認し、同意する。

（次ページへ続く）

❹ マイページ利用者登録を行う。

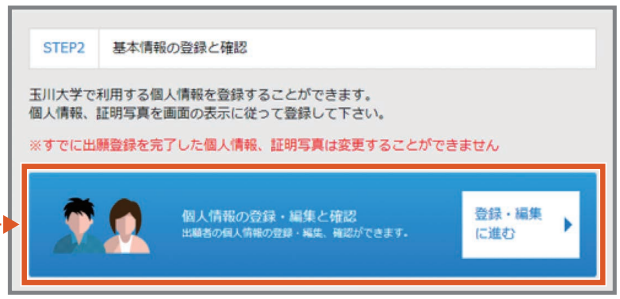
登録完了画面



❺ 利用者登録確認メール到着後、
メール記載のURLをクリックし、
パスワードを設定する。

❻ マイページにログインし、個人情報の
必須項目を入力し、登録する。

※登録した情報は入学手続時にも利用されます。「氏名（漢字）」については、システムの都合上、入力が出来ない漢字があります。その場合は、**JIS規格第１水準および第２水準の漢字に置き換えて入力してください。**
（髙→高、﨑→崎、吉→吉 等）
出願時に入力された氏名が入学後の学生証や各種証明書等に使用されます。



❼ 個人情報登録後、
マイページIDを確認する。

※登録完了後、登録したメールアドレスおよびパスワードを変更したい場合はマイページにログインし、変更手続きを行ってください。
また、パスワードを忘れた場合はログインページの「パスワードを忘れた方」のアイコンをクリックし、パスワードの再設定を行ってください。

2 出願書類

※出願書類は本学Webサイト（入試Navi）の総合型入学審査Ⅲ期のページからダウンロードのうえ、
A４サイズで印刷してください。
該当書類（〇印）：１．２．３．６．７．８

出　願　書　類		本学Webサイト(入試Navi)よりデータをダウンロード
1	入学志願書	〇
2	エッセイ	〇
3	資格・検定取得記入書	〇
4	調査書（開封無効）※1	―
5	各種資格・検定の証明書の原本（コピーでも可） 【対象者】 ・資格・検定取得記入書に記入した者 ・在留資格(留学)で出願する者もしくは今後、在留資格(留学)を申請予定の者	―
6	提出書類チェックシート（大学への提出は不要）	〇
7	郵送用宛名ラベル	〇
8	〈金融機関からの振込〉 入学検定料振込連絡書 〈コンビニエンスストアでの支払〉 収納証明書 } 入学志願書にいずれかを貼付	〇

※１　調査書が発行できない場合は「成績証明書」および「卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書」を、
高等学校卒業程度認定試験合格者は「合格成績証明書または合格見込成績証明書（開封無効）」を提出。
上記に該当しない場合は入試課へ相談してください。

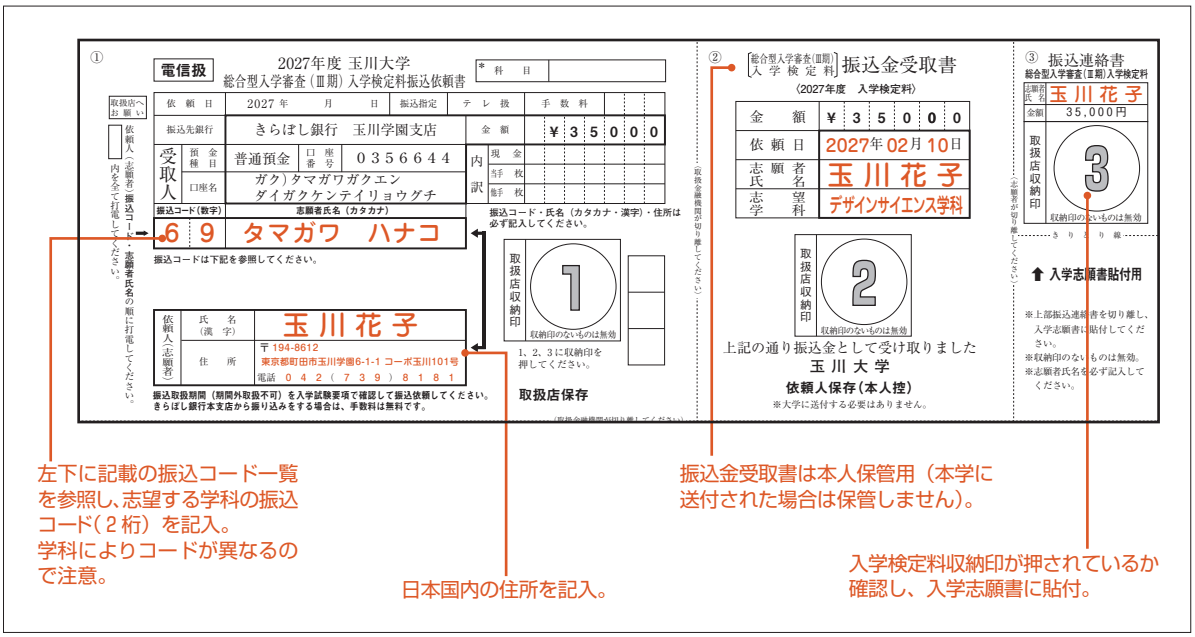
3 入学検定料の振込み

入学検定料は35,000円です。
①金融機関②コンビニエンスストア（P.12参照）のいずれかの方法で振込んでください。

①金融機関から振込む場合

1) 振込依頼書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し、切り離さず最寄りの金融機関から振込んでください。全国の銀行・信託銀行・信用金庫・信用組合の本支店いずれからでも振込み可能です。振込みは「電信扱」とし、**必ず窓口扱い**で依頼してください。振込み後、振込連絡書の取扱店収納印を必ず確認してください。取扱店収納印のない振込連絡書は無効となります。
※現金自動預け払い機（ATM）では振込みをしないでください。
2) 入学検定料振込依頼書には、志望する学科の振込コード（２桁の数字）、志願者氏名（カタカナ・漢字）、住所、電話番号を必ず記入してください。
3) 振込連絡書の**取扱店収納印を確認後**、入学志願書に貼付して提出してください。なお、振込金受取書は、本人が保管してください（誤って大学へ送付した場合、大学では保管しませんので注意してください）。
4) 一部の金融機関では、指定の振込用紙に書替えを依頼されることがありますが、その場合、次の事項に注意してください。
①電信用振込依頼書を使用すること。
②振込先銀行名・受取人欄は、「振込依頼書」の印字どおり記入すること。
③依頼人欄は、**「振込依頼書」の振込コード（２桁の数字）、氏名（カタカナ）の順に記入**すること。
取扱店には振込コードも打電するように依頼すること。
④振込み後は、振込連絡書の取扱店収納印欄に、必ず収納印を押してもらうこと。
5) 現金・為替等で出願したものは、受け付けません。

入学検定料振込依頼書　記入例（切り離さず最寄りの金融機関へ持参）



左下に記載の振込コード一覧を参照し、志望する学科の振込コード（２桁）を記入。学科によりコードが異なるので注意。

日本国内の住所を記入。

振込金受取書は本人保管用（本学に送付された場合は保管しません）。

入学検定料収納印が押されているか確認し、入学志願書に貼付。

② コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法

入学検定料は、「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 お申込み

下記のコンビニ端末にてお支払いください

セブン-イレブン

マルチコピー機

https://www.sej.co.jp/services/multicopy

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。

学び・教育
↓
入学検定料等支払
↓
大学・短大

LAWSON Loppi / MINISTOP Loppi

https://www.lawson.co.jp　https://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。

「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

玉川大学 をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

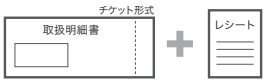
2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。

②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



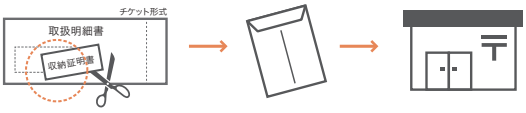
＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料(税込)	入学検定料が5万円未満	605円

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願書の所定欄に貼り、郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



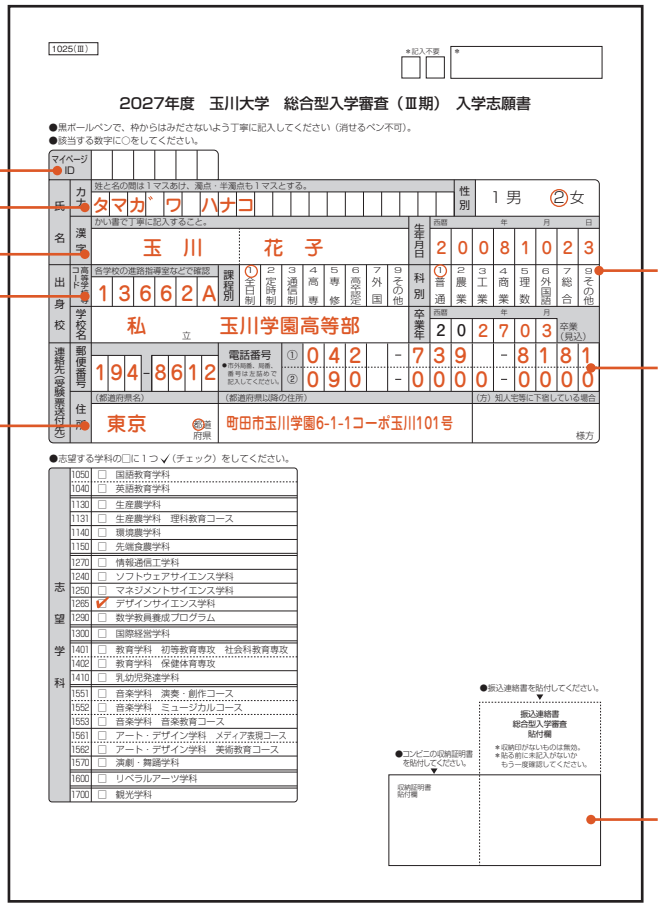
【入学試験に関するお問い合わせ先】 玉川大学　入試広報部入試課　TEL 042-739-8181 (受付時間)平日 9:00～17:00　＊土・日曜祝日を除く
【操作などのお問い合わせ先】 「学び・教育」サポートセンター　https://e-apply.jp/　※コンビニ店頭ではお応えできません。

出願書類の記入方法等

出願書類は黒ボールペンで丁寧に記入してください（消せるペン不可）。＊の欄は記入不要です。
何らかの事情により証明書等の氏名が、他の出願書類の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を提出してください。

1　入学志願書

書式は本学Webサイト（入試Navi）の総合型入学審査Ⅲ期のページからダウンロードのうえ、A４サイズで印刷してください。



出願前に発行したマイページIDを記入。（P.８～９参照）

濁点、半濁点は１マスとする。

特殊な漢字は、本学で適宜JIS規格の文字に置き換える。

大学入学共通テストの「受験案内」を参照するか、各学校の進路指導室などで確認。
外国の学校は「52000E」を記入。
在外教育施設は「55000A」を記入。
高校卒業程度認定試験は「51000K」を記入。
専修学校の高等課程は「56000G」を記入。

住所は受験票を発送する際に使用するので日本国内の住所を記入。

該当する科別に○をする。

必ず連絡の取れる番号を記入（携帯電話可）。

P.11～12参照。

2 エッセイ（入力フォーム）

入力フォームは本学Webサイト（入試Navi）の総合型入学審査Ⅲ期のページからダウンロードしてください。

1）エッセイは「表紙」「本文１～３ページ」「参考資料」の全５ページで構成されています。入力フォーム（Word形式）に直接入力して作成してください。提出する際は全ページを片面A４サイズで印刷（カラー・白黒いずれも可）（５枚）してホチキス留めしてください。
＊入力フォームに入力できない場合は、本学Webサイト（入試Navi）の総合型入学審査Ⅲ期のページからPDFデータを印刷して手書きで記入。**手書きで記入する場合は、必ず黒ボールペンで記入してください（消せるペン不可）。**

2）作成においては必ず志願者本人が入力してください。

3）何かの資料を参考にした場合は、どの資料を参考にしたのかを「参考資料」ページに入力してください（Webサイトの場合、URLと閲覧年月日を明記）。なお、入力内容に関わる資料を添付することはできません。

4）表紙の写真貼付欄に、写真を貼ってください。貼付する写真は、縦４cm×横３cm、カラーで光沢仕上げ、縁なし、上半身、無帽、正面向き、無背景、３ヵ月以内に撮影した鮮明なものとします。
＊スナップ写真、デジタルカメラなど個人で撮影した写真は不可。

3 資格・検定取得記入書

書式は本学Webサイト（入試Navi）の総合型入学審査Ⅲ期のページからダウンロードのうえ、A４サイズで印刷してください。
なお、この書類は**資格・検定取得の有無に関わらず提出**してください。

1010(Ⅰ)	1080(スⅠ)
1020(Ⅱ)	1085(スⅡ)
1025(Ⅲ)	1090(理)
1030(バ)	1095(法)
1060(卒)	1210(内Ⅰ)
1070(数)	1220(内Ⅱ)

2027年度 玉川大学 総合型入学審査
資格・検定取得記入書

＊記入不要

●黒ボールペンで、丁寧に記入してください（消せるペン不可）。

フリガナ	タマガワ　ハナコ	志望学部・学科	工 学部 デザインサイエンス 学科（専攻）（コース）（プログラム）
氏名	玉川　花子		

1. 現在までに取得もしくはスコアを保有している資格・検定を✓（チェック）、記入をしてください。
英検は、合否を問いませんが、CSE スコア 1728 点以上の場合のみ記入してください。

分野（種類）	検定の名称 ＊オフィシャルスコアに限る	該当する級・スコア			合否	スコア	取得日(認定日) 西暦 年 月
英語	実用英語技能検定（英検）	01011 ☑準2級	01013 □2級	01014 □準1級以上	合／否	1850 点	2026 年 7 月
		01012 □準2級プラス	— —	— —			
		受験年度 年度	受験回：第 回		個人番号		
	TOEIC® L&R＊	01021 □400点～549点	01022 □550点～784点	01023 □785点以上	—	点	年 月
	TOEIC Bridge® L&R＊	01101 □74点～93点	01102 □94点以上	— —	—	点	年 月
	TOEFL iBT® テスト	01051 —	01052 □42点～71点	01053 □72点以上	—	点	年 月
	GTEC＊	01081 □680点～929点	01082 □930点～1179点	01083 ☑1180点以上	—	1200 点	2025 年 7 月
		成績番号（検定版）Test ID（CBT）		TEST DATE（受検日）：			年 月 日
数学	実用数学技能検定（数学検定）	02011 □準2級	02012 □2級	02013 □準1級以上	—	—	年 月
国語	日本漢字能力検定（漢検）	03011 □準2級	03012 □2級	03013 □準1級以上	—	—	年 月
	日本語検定（語検）	03021 □3級	03022 □準2級	03023 ☑2級以上	—	—	2026 年 7 月
	文章読解・作成能力検定（文章検）	03041 □準2級	03042 □2級	— —	—	—	年 月
	日本語運用能力テスト	03061 □標準レベルN-C1	03062 □応用レベルN-C2	— —	—	—	年 月
簿記	日商簿記検定	04011 □3級	04012 □2級	04013 □1級	—	—	年 月

2. 上記以外で取得している資格・検定を記入してください。

資格・検定の正式名称	該当する級・スコア	取得日(認定日) 西暦 年 月
●ヤマハ音楽能力検定ピアノA	7級	2026 年 5 月
ニュース時事能力検定	準2級	2025 年 12月

＊資格・検定の名称は必ず正式名称で記入してください。

●取得している各種資格・検定の証明書の原本（コピーでも可）を提出してください（右下余白に志望学科を明記したもの）。

証明書については、P.15を参照。

取得した資格・検定の「正式名称」を記入する。

英語系検定について

- 実用英語技能検定（英検）については、合否・スコア・取得日（認定日）に加えて受験年度・受験回および個人番号を必ず記入する。
- GTECについては、スコア・取得日（認定日）に加えて「成績番号（検定版）またはTEST ID（CBT）」及び「TEST DATE（受検日）」を必ず記入する。
- その他の英語系検定についてはスコアを必ず記入する。

4 調査書

在籍校または出身校発行のものを提出してください（開封無効）。
2026年10月１日以降に出身校より発行された「調査書」を提出してください。
なお、卒業見込みの者は、最終学年２学期（３学期制）または前期（２学期制）までの成績が記載されたものを提出してください。
※調査書が発行できない場合は「成績証明書」および「卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書」を、高等学校卒業程度認定試験合格者は「合格成績証明書または合格見込成績証明書（開封無効）」を提出。
上記に該当しない場合は入試課へ相談してください。

5 各種資格・検定の証明書の原本（コピーでも可）＊該当者のみ

資格・検定取得記入書に記入した資格・検定の証明書の**右下余白に志望学科を明記**してください。

資格・検定試験名	証明書類
実用英語技能検定（英検）	合格証明書（CSEスコアの記載があるもの※）または 英検CSEスコア証明書または個人成績表（Certification Cardは不可） ※デジタル証明書も可
***TOEIC*® L&R**	Official Score Certificate（公式認定証） ※デジタル公式認定書も可
***TOEIC Bridge*® L&R**	Official Score Certificate（公式認定証） ※デジタル公式認定書も可
***TOEFL iBT*® テスト**	Test Taker Score Report ※*TOEFL iBT*®のMy Best®スコアは利用できません
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（オフィシャルスコア証明書） および受検結果表
実用数学技能検定（数学検定）	合格証明書
日本漢字能力検定（漢検）	合格証明書
日本語検定（語検）	認定証明書
文章読解・作成能力検定（文章検）	合格証明書
日本語運用能力テスト	成績表（ASSESSMENT REPORT）
日商簿記	合格証明書

在留資格（留学）で出願する者もしくは今後、在留資格（留学）を申請予定の者は、下記のいずれかの証明書を提出してください。

日本語能力試験（JLPT）	成績証明書
日本留学試験（EJU）	成績確認書
ビジネス日本語能力テスト（BJT）	成績認定書

＊上記以外の資格・検定を記入した場合も、証明書の原本（コピーでも可）が必要です。

6 提出書類チェックシート

書式は本学Webサイト（入試Navi）の総合型入学審査Ⅲ期のページからダウンロードのうえ、Ａ４サイズで印刷してください。
このチェックシートを用いて、書類がすべてそろっていることを確認してください。
大学に提出する必要はありません。

7 郵送用宛名ラベル

書式は本学Webサイト（入試Navi）の総合型入学審査Ⅲ期のページからダウンロードのうえ、Ａ４サイズで印刷してください。
必要事項を記入後、出願用封筒の表面に貼ってください。
出願用封筒は、出願書類（Ａ４サイズ）を折らずに封入可能な市販の封筒を使用してください。

受験にあたっての注意点

1 受験票について

1) 受験票は、出願期間終了後に志願者宛に速達で発送します。**試験日の５日前までに**届かない場合は、入試課までお問い合わせください。
2) **受験票を受け取り次第記載事項を確認し、不明な点は入試課までお問い合わせください。**
3) 受験票の住所・氏名の記載等に誤りがある場合や、受験に必要な項目に未印刷があった場合には、速やかに入試課まで連絡してください（特殊な漢字のため、JIS規格の文字に置き換えられたものを除く）。
4) **受験票に記載してある受験番号、志望学科の変更については、いかなる理由があっても認めません。**
5) 試験当日は受験票を必ず持参し、必要に応じて提示してください。
6) 受験票は、合格発表で受験番号が必要になるため、保管しておいてください。

2 試験場について（巻末キャンパスマップ参照）

1) 玉川大学キャンパスで実施予定です。集合時間・場所については、受験票にて通知します。
2) 試験場の下見は、校舎の確認に限り、試験前日の17：00まで認めます。ただし、校舎内の立入りはできません。

3 受験上の注意

1) 試験当日は、面接試験集合時間および集合場所を確認のうえ、遅刻しないように集合してください。
2) 面接試験集合時間に遅刻した場合（交通機関遅延によるものを含む）は、ただちに担当者に申し出て、その指示に従ってください。
3) 万一、受験票を紛失または忘れた場合は、試験開始までに担当者に申し出てください。
4) スマートフォン等は、入学試験会場に入る前に電源を切り、かばん等に入れておいてください。
5) 入学試験会場および控室では、面接官や担当者の指示に従い、他の受験者に迷惑となるような行為はしないでください。
6) 入学試験会場内での上履きは必要ありません。
7) 試験当日の付添者控室はありません。
8) 試験当日および下見での車両入校はご遠慮ください。
9) その他諸注意事項については、 面接試験集合時に説明します。
10) 入学試験には追試験はありません。感染症等の予防および体調管理には十分に留意してください。
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（指定感染症を含む）に罹患し治癒していない場合は、ほかの受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験ができません。
上記理由により受験できなかった場合での、追試験等の特別処置および入学検定料の返還は行いません。
11) 自然災害（地震・天候悪化）やその影響により試験実施方法（試験日・試験時間等）をやむなく変更する場合があります。 変更する場合は本学Webサイト（入試Navi）にてお知らせします。

※入学試験要項で公表した内容から変更が生じることがあります。変更等については本学Webサイト（入試Navi）にてお知らせします。

本学Webサイト（入試Navi）➡

虚偽の申告、不正行為があった場合には受験を停止または合格を取消します。

合格発表

1　合格発表、利用方法について

本学の合格発表はすべてインターネットで行います。また、合格発表日は以下の表を参照してください。
※合否についての問い合わせには一切応じません。

合格発表日	合否照会システム利用可能期間
2027年 3 月12日(金)	2027年 3 月12日(金) 10:00 ～ 3 月18日(木) 23:59

2　合否照会システムの利用方法

利用方法については以下を参照してください。

(1) 利用上の注意点

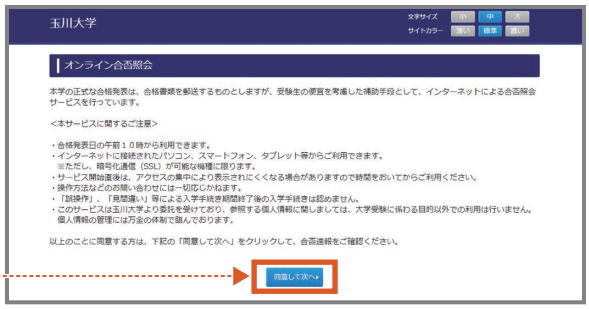
1) インターネットによる合否照会は、パソコン、スマートフォン、タブレット等から利用できます。
2) システムの「誤操作」を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
3) **システムを利用できるのは利用可能期間のみです。**
4) 合格発表直後はアクセスが集中し、つながりにくいことがあります。その場合は、少し時間をずらしてアクセスし直してください。
5) 操作方法や受験学科、受験番号等に関する問い合わせには一切応じられませんので、受験生以外の方が利用する場合は、操作方法、受験学科、受験番号等をあらかじめ受験生本人に確認しておいてください。

(2) 操作手順

❶ https://exam-entry.52school.com/tamagawa/result/rules
または https://www.tamagawa.jp/uni_admission/ にアクセスする。

❷ 同意規約の確認および同意する。
「同意して次へ」ボタンから
ログイン画面に遷移する。

〈同意画面〉



❸ 受験番号・誕生月日を入力する。

〈ログイン画面〉

❹ 合否結果の確認を行う。
※合格証は、入学手続ページから
ダウンロードしてください。

＊入学手続の詳細についてはP.18を参照してください。

入学手続

1　入学手続について

合否確認後、マイページから入学手続を行ってください。入学手続締切日は以下の表を参照してください。

締切日について

- 締切日消印有効
- 日本国外から郵送する場合は締切日必着

入学手続締切日
2027年３月18日（木）

（１）操作手順

❶ https://exam-entry.52school.com/tamagawa/my?locale=ja にアクセスする。

❷ マイページメニューの「入学手続き」ボタンから入学手続ページに進み、入学手続を行う。
（学費等納付金の振込、個人情報の登録、
学生証用写真アップロード）

❸ 提出が必要な入学手続書類を手続締切日までに郵送する。
（締切日消印有効、日本国外から郵送する場合は締切日必着。
窓口での提出は原則として受け付けない。）
※「４ 手続書類郵送」から郵送が必要な書類をダウンロードする。

❹ 「入学前課題・入学後使用パソコン等」のページを確認する。
※詳細は12月下旬に入学手続ページに掲載予定。
「５ 入学前課題・入学後使用パソコン等」の確認ボタンから遷移する。

2　入学辞退について

1）入学手続完了者が入学を辞退する場合は、下記期限までに入学手続きメニューの「入学辞退手続き」から申請をしてください。

入学辞退期限	～2027年３月31日（水）16:00	学費等納付金（入学金を除く）を返金

2）入学辞退申請から２週間程度で指定口座への振込により返金いたします。

3 学費等納付金について

（1）初年度納付総額

（単位 円）

学部・学科		学費				諸費	初年度納付金総額（一括）	入学手続時納付額（分割）
		入学金	授業料	教育研究諸料	施設設備金			
文学部	国語教育学科	250,000	1,041,000	242,700	200,000	57,330	1,791,030	1,049,180
	英語教育学科	250,000	1,041,000	242,700	200,000	65,530	1,799,230	1,057,380
農学部	生産農学科	250,000	1,065,000	312,700	250,000	39,830	1,917,530	1,103,680
	環境農学科	250,000	1,065,000	312,700	250,000	60,830	1,938,530	1,124,680
	先端食農学科	250,000	1,065,000	315,200	256,800	39,830	1,926,830	1,108,330
工学部	情報通信工学科	250,000	1,121,000	312,700	270,000	51,830	2,005,530	1,153,680
	ソフトウェアサイエンス学科	250,000	1,121,000	312,700	270,000	51,830	2,005,530	1,153,680
	マネジメントサイエンス学科	250,000	1,121,000	312,700	270,000	35,830	1,989,530	1,137,680
	デザインサイエンス学科	250,000	1,121,000	312,700	270,000	35,830	1,989,530	1,137,680
経営学部	国際経営学科	250,000	1,041,000	242,700	200,000	49,830	1,783,530	1,041,680
教育学部	全学科	250,000	1,041,000	252,700	200,000	62,570	1,806,270	1,059,420
芸術学部	音楽学科	250,000	1,211,000	282,700	280,000	57,830	2,081,530	1,194,680
	アート・デザイン学科	250,000	1,211,000	282,700	280,000	50,830	2,074,530	1,187,680
	演劇・舞踊学科	250,000	1,211,000	282,700	280,000	55,830	2,079,530	1,192,680
リベラルアーツ学部	リベラルアーツ学科	250,000	1,041,000	242,700	200,000	63,830	1,797,530	1,055,680
観光学部	観光学科	250,000	1,041,000	242,700	200,000	45,830	1,779,530	1,037,680

- **学費等納付金の納入方法は、一括納付または年2回分割納付のいずれかを選択してください。**
- **一括納付の場合は「初年度納付総額（一括）」を、年2回分割納付の場合は「入学手続時納付額（分割）」を、入学手続時に銀行振込により納入してください。**
  「入学手続時納付額（分割）」の内訳は、入学金・諸費の全額および授業料・教育研究諸料・施設設備金の半額です。
- 諸費の内訳は、預り金・体育着費・父母会費・学友会費となります（P.21～24参照）。

（２） ２年次以降の学費（年額）

（単位 円）

学部・学科		年次	授業料	教育研究諸料	施設設備金	特別プログラム費用	計
文学部	国語教育学科	2年次	1,051,000	242,700	200,000	0	1,493,700
		3年次	1,061,000	242,700	200,000	0	1,503,700
		4年次	1,071,000	242,700	200,000	0	1,513,700
	英語教育学科	2年次	1,051,000	242,700	200,000	留学選択者 P.22参照	1,493,700
		3年次	1,061,000	242,700	200,000	0	1,503,700
		4年次	1,071,000	242,700	200,000	0	1,513,700
農学部	生産農学科	2年次	1,075,000	312,700	250,000	0	1,637,700
		3年次	1,085,000	312,700	250,000	0	1,647,700
		4年次	1,095,000	312,700	250,000	0	1,657,700
	環境農学科	2年次	1,075,000	312,700	250,000	地球環境プログラム選択者 P.22参照	1,637,700
		3年次	1,085,000	312,700	250,000	0	1,647,700
		4年次	1,095,000	312,700	250,000	0	1,657,700
	先端食農学科	2年次	1,075,000	315,200	256,800	0	1,647,000
		3年次	1,085,000	315,200	256,800	0	1,657,000
		4年次	1,095,000	315,200	256,800	0	1,667,000
工学部	全学科	2年次	1,131,000	312,700	270,000	0	1,713,700
		3年次	1,141,000	312,700	270,000	0	1,723,700
		4年次	1,151,000	312,700	270,000	0	1,733,700
経営学部	国際経営学科	2年次	1,051,000	242,700	200,000	0	1,493,700
		3年次	1,061,000	242,700	200,000	0	1,503,700
		4年次	1,071,000	242,700	200,000	0	1,513,700
教育学部	全学科	2年次	1,051,000	252,700	200,000	0	1,503,700
		3年次	1,061,000	252,700	200,000	0	1,513,700
		4年次	1,071,000	252,700	200,000	0	1,523,700
芸術学部	全学科	2年次	1,221,000	282,700	280,000	0	1,783,700
		3年次	1,231,000	282,700	280,000	0	1,793,700
		4年次	1,241,000	282,700	280,000	0	1,803,700
リベラルアーツ学部	リベラルアーツ学科	2年次	1,051,000	242,700	200,000	0	1,493,700
		3年次	1,061,000	242,700	200,000	0	1,503,700
		4年次	1,071,000	242,700	200,000	0	1,513,700
観光学部	観光学科	2年次	1,051,000	242,700	200,000	364,550	※次ページ(3)参照
		3年次	1,061,000	242,700	200,000	364,550	
		4年次	1,071,000	242,700	200,000	0	1,513,700

※所定の単位未修得等の理由により上級年次に進級できなかった場合や、休学した場合の学費等納付金については、上記の一覧表とは異なります。
※経済事情変動に伴い若干変更する場合があり得ることをご了承ください。
※上記の他、預り金・父母会費・学友会費が必要になります（P.21～24参照）。

（３）観光学部 観光学科　特別プログラム費用、旅費・諸経費等〈参考〉

■ 特別プログラム費用

（単位 円）

年次	授業料	教育研究諸料	施設設備金	特別プログラム費用	計
2 年（春学期）	525,500	121,350	100,000	0	746,850
2 年（秋学期）	525,500＊	121,350	100,000＊	364,550＊	1,111,400
3 年（春学期）	530,500＊	121,350	100,000＊	364,550＊	1,116,400
3 年（秋学期）	530,500	121,350	100,000	0	751,850

2 年次秋学期から 3 年次春学期の 1 年間、留学条件を満たす全ての学生は海外提携先大学へ留学することになっています。本留学は卒業要件の一つであり、留学期間を含めて 4 年間での卒業が可能です。留学先大学の授業料は、本学の学費に含まれており、本学から留学先大学への納付となります（P.20参照）。

なお、特別プログラム費用は、留学先の大学（コース）に関わらず一律の金額となり、留学される 2 年次秋学期・3 年次春学期で徴収します。また、留学授業料の値上げや、為替により変動も予測されますので、留学当該年の 2 月の条件により最終決定されますことをご了承ください。上記の金額は参考として、2026年 6 月時点の物価・為替レートを基に、留学授業料豪ドル17,524相当を表示しております。

＊ 2 年次（秋）・ 3 年次（春）の授業料、施設設備金と特別プログラム費用が留学授業料として、留学先大学へ支払われます。

■ 旅費・諸経費等

前述の学費以外に査証取得費、留学保険費、渡航費、宿泊費（ホームステイまたは学生寮）、その他諸経費として約300万円を別途必要とします（個人的な経費を除く）。

＊上記の費用は、2026年 4 月時点の物価、為替レートに基づくもので、変動することがあります。また、出発日、宿泊形態（ホームステイ、学生寮など）によっても異なります。
＊本人の留学準備状況、査証の発給状況その他やむを得ない事情により、本学が必要と認めた場合には、当該学生の留学開始時期を延期または変更することがあります。なお、これらの事由により延期または変更となった場合に追加で生じる費用は、当該学生の負担となります。
＊海外渡航または海外留学が安全に実施できる環境でないと本学が判断した場合には、学生は現地に渡航せず留学先大学のオンライン授業を日本国内で受講するなどプログラムは変更されます。
＊特別プログラム期間中に実施されるインターンシップについては別途通勤・通学のための交通費が必要となります。現地への渡航が不可能となって国内でインターンシップが実施される場合も同様に、通勤・移動のための費用が別途必要となります。
＊留学プログラムおよびインターンシップの再履修には別途の費用が必要です。

（４）預り金について

書籍費	1 年次必修科目の教科書購入費用にあてます。16,000円
研修費	各学科の特性に応じた見学・研修、および、学生の皆さんが在学中十分な教養を身につけるための費用にあてます。

※預り金（書籍費・研修費）は、卒業時に精算します。

4　文学部 英語教育学科 2 年次秋学期（セルフ・デザイン学期）海外留学を選択する方〈参考〉

■ 留学費用、旅費・諸経費等

2 年次秋学期（セルフ・デザイン学期）の海外留学は選択制です。留学先は年度により異なる場合があります。留学を選択した場合、留学先の大学授業料と 2 年次秋学期の授業料および施設設備金との差額を、留学費用として別途徴収します。なお、留学費用は留学先により異なり、留学該当年の 2 月時点の条件に基づき決定されます。

また、これに加え、査証取得費、留学保険費、渡航費、宿泊費（ホームステイまたは寮）、英語運用能力試験受験費、その他諸経費として約100～240万円が必要となります（現地交通費および生活費等の個人経費を除く）。

＊海外留学の実施方法、出発日、滞在期間、留学先大学授業料（留学費用）・諸経費の内容および支払方法等については決定次第、順次ご案内します。
＊安全に海外留学を実施できる状況ではないと本学が判断した場合には、海外留学の全部または一部を中止し、日本国内での授業に変更することがあります（状況により、現地からのオンライン授業を含みます）。

5　農学部 環境農学科　プログラム、旅費諸費用について〈参考〉

■ 地球環境プログラム、旅費・諸経費等

2 年次秋学期に実施される地球環境プログラム（海外研修・国内研修）を選択し受講する場合、留学先の大学授業料と 2 年次の授業料および施設設備金の 4 /12か月相当額との差額を、地球環境プログラム費用として別途徴収します。なお、地球環境プログラム費用は留学先により異なり、留学該当年の 2 月時点の条件に基づき決定されます。

また、これに加え、査証取得費、保険費、渡航費、宿泊費（ホームステイまたは寮）、その他諸経費として約110万円が必要となります（個人経費を除く）。

＊実施方法、出発日、滞在期間、留学先大学授業料（地球環境プログラム費用）・諸経費の内容および支払方法については 1 年次の秋学期以降に順次ご案内します。
＊上記の費用は、2026年 4 月時点の物価、為替レートなどに基づくもので、変動することがあります。
＊学生の安全確保が困難と本学が判断した場合は、国内プログラムについては、実施時期を延期する場合があります。海外プログラムについては、延期または現地大学教員によるオンライン授業とする可能性があります。そのような場合の科目履修や費用については、改めてご連絡します。

■ 地域環境プログラム、旅費・諸経費等

2 年次秋学期に実施される地域環境プログラム（国内研修）を選択し受講する場合、旅費・諸経費として約20万円が必要となります（個人経費を除く）。

＊実施方法、出発日、滞在期間、諸経費の内容および支払方法については 1 年次の秋学期以降に順次ご案内します。
＊上記の費用は、現状の物価等に基づくもので、変動することがあります。
＊学生の安全確保が困難と本学が判断した場合は、実施時期を延期する場合があります。

■ 刈払機安全衛生教育および日本農業技術検定受験

1 年次の農場実習内で実施される刈払機取扱いの安全衛生教育のため、17,000円を別途必要とします。

また、 1 年次あるいは 2 年次に実施される日本農業技術検定（ 2 級および 3 級）の受験のため、3,500円を別途必要とします。

＊上記の費用は、現状の物価等に基づくもので、変動することがあります。

6 体育着について

入学者は、「健康教育」（１年次必修）の授業用に半袖シャツを購入していただくことになります（価格は4,830円）。また、教育学部の入学者は、半袖シャツに加え、トレーニングシャツ・ハーフパンツの３点を購入していただくことになります（価格は14,740円、合計19,570円）。

教育学部以外の入学者で、教職課程の受講を希望する場合は、入学後にトレーニングシャツ・ハーフパンツ（価格は14,740円）を購入していただくことになります。購入方法は、入学後の教職課程のガイダンス等で説明します。

7 教職課程の受講を希望する方へ

教職課程を受講するには、授業料の他に別途、教職課程受講料が必要になります。教職課程受講料は、教員採用試験の合格に向けて１年生から各学年で実施する各種教職講座等や教育実習・保育実習の費用にあてます。

なお、取得を希望する教育職員免許状の種類や資格により、実習回数や講座内容が異なることから、金額も異なります。小学校教諭免許状取得希望者の場合／中学校・高等学校教諭免許状取得希望者の場合の教職課程受講料を参考例として記載いたします。

【例】小学校教諭免許状取得希望者の場合/中学校・高等学校教諭免許状取得希望者の場合

年次	教職課程受講料	受講内容
1	18,700円	「学校体験活動A（参観実習＋現場活動）」、 「教育・保育体験活動A（参観実習＋現場活動）」、教職講座、教員採用模擬試験　等
2	37,200円	「介護等体験」、論作文・面接対策等講座、教員採用模擬試験 等
3	47,500円	教育実習事前指導、「学校体験活動B」、「教育・保育体験活動B」、 論作文・面接対策等講座、教員採用模擬試験 等
4	35,900円	教育実習（現場実習・事後指導）、フォローアップ、論作文・面接対策等講座、 教員採用模擬試験 等

※芸術学部の場合は、３年次に教育実習を実施するため、金額が異なります。
※教職課程受講料は、経済状況等の変動により、今後改定されることがあります。
※教職課程を受講するにあたり、各学年で設定された条件をクリアする必要があります。
（注）複数免許取得の際、別途受講料が必要となる場合があります。詳細は、入学後に実施する教職課程のガイダンスで説明します。

「父母会」「学友会」の入会等について

1　父母会について〈2026年度参考〉

（1）父母会への入会

本学では創設以来、学生と教員と父母の「三位一体の教育」を教育信条の一つとして掲げ実践しています。父母会の活動はまさにその一環であり、地区別父母会の開催、教育活動支援事業、父母会ホームページの運用など有意義な活動を展開しています。父母会は在学生のご父母全員が会員となり組織されています。皆様にも入会していただき、父母会の活動にご協力ご支援賜りますようお願い申し上げます。

（2）父母会費

父母会費は年額12,000円（一括納入）で、上記活動の諸費用・月刊誌「全人」の購読料に充当いたします。
※父母会費は、学費と同時に納入していただきます。また２年次以降も同様に納入していただきます。

2　学友会について〈2027年度入学生〉

（1）学友会への入会

学友会は、玉川大学・玉川学園の卒業生および在学生とその父母、教職員を含めた約12万人で構成されています。玉川での良き出会いとご縁を大切に、生涯にわたって母校とつながり続けることができる組織です。「玉川学園創立の精神を尊び、全人教育の理念を世にひろめるとともに、会員相互の親睦を図り、会員と玉川学園との関係を密にして、常に母校の発展に寄与すること」を目的に活動を続けています。全国に広がる支部会、ホームカミングデーといった学友会会員同士のコミュニティの場として、また、寄附講座の開講や正課外活動を含む助成金支給等の教育活動支援を幅広く行っています。皆様にも入会していただき、学友会の活動にご協力ご支援賜りますようお願い申し上げます。

（2）学友会費

学生会費	年額3,000円（一括納入）。様々な在学生支援の諸費用に充当いたします。 また、会報「たまがわ」を年１回発行いたします。 ※学生会費は、学費と同時に納入していただきます。また２年次以降も同様に納入していただきます。
終身会費	４年次学費納入時35,000円（一括納入）。卒業後も母校と繋がり続ける事業に充当いたします。 また、卒業後も継続して会報「たまがわ」をお送りいたします。 ※終身会費は、４年次春学期の学費と同時に納入していただきます。〔任意〕 詳細は「４年次春学期の学費納付のお願い」においてご案内いたします。

3　玉川大学教育充実資金の募金について（予告案内）

玉川学園教育研究施設設備等整備資金として、４月入学後より任意の寄付金募集をいたします。
改めてご案内をいたしますが、募金の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

●学費に関する問い合わせ先
玉川学園経理部　学費係　TEL 042-739-8760（直通）

●玉川大学教育充実資金に関する問い合わせ先
玉川学園経理部　募金係　TEL 042-739-8118（直通）

入学後に使用するパソコンについて【学生個人所有のノートパソコンの携行を必須としています】

本学では、ICTを活用した学修を推進しています。レポートの作成・提出や電子教材の配信に加え、履修登録などの学修に関する手続きや、大学からの連絡・掲示の確認など、大学生活に必要な情報の確認や各種手続きは、コンピュータやインターネットを通じて行います。

そのため、学生全員にノートパソコンの所持を必須としており、講義や日常の大学生活のさまざまな場面で活用します。

学部・学科ごとの推奨ノートパソコンについては、12月下旬にオンライン入学手続ページにてご案内します。**確認方法は、P.18をご参照ください。**

なお、すでにノートパソコンをお持ちの場合は、案内に記載された仕様を満たしていれば、引き続き使用することが可能です。

入学前課題について

本学では入学手続者に対して、入学前課題を用意しています。

詳細は12月下旬に公開予定です。**確認方法は、P.18を参照してください。**

教育ローン

1　玉川大学教育ローン〈銀行〉

本学では、独自の奨学金制度のほかに本学学生（本学受験者を含む）を対象に、指定の提携銀行（三井住友銀行ネットローンプラザ）による「玉川大学教育ローン」制度（市中金融機関の教育ローンより金利および条件を優遇）があります。

（1）玉川大学教育ローンの概要

対象者（資格）	本学入学予定者および在学生の保護者等 原則として親（銀行系保証会社の保証の要件を満たしている者）
使　途	入学金および授業料等
融資額	10万円～500万円（１万円きざみ） ただし、１回の限度額は入学試験要項および学費等振込依頼書の記載額を上限とする。
利　率	直接銀行にお問い合わせください。
担　保	無担保
融資形態	変動金利
融資期間	１年以上14年以内（１ヵ月きざみ）
返済方法	元利均等返済
手続方法	本教育ローンの利用を希望する場合、提携銀行の本・支店に保護者等が直接申込手続を行う。

※詳細は玉川大学ホームページをご覧ください。

※金利やお申込方法やご返済の試算等、くわしくは直接銀行へお問い合わせください。

（２）玉川大学教育ローン（変動金利）

参考（2026年７月現在）

銀 行 名	融 資 額	融資期間	本学教育ローン利率
三井住友銀行	500万円	14年以内	３年以内　4.225% ７年以内　4.425% ７年以上　4.625%

・金利は毎月見直されますので、くわしくは直接銀行へお問い合わせください。
・金融機関のキャンペーン等により、本学教育ローン利率よりも低い利率で借りられる場合もあります。

（３）申込方法

本学の受験票と入学試験要項および融資必要書類を持参のうえ、提携銀行の本・支店で融資の申込みをしてください。その際「玉川大学教育ローン」の申込みである旨を必ず伝えてください（申込みから融資の実行まで、２週間程度の日数を要することがありますので、ご利用を希望される場合は、早めに各提携銀行の本・支店にお問い合わせください）。

なお、本制度を希望される場合は、必ず経理部学費係まで事前に電話にて振込金額等の確認をお取りください。

（４）融資の実行

①融資審査の手続完了後、印刷した合格証と振込用紙により、銀行と契約のうえ振込みを行っていただきます。
②融資を受けた以後に、入学辞退および退学した場合は、融資金額を一括繰上償還となりますので、ご了承ください。
その他詳細につきましては、各提携銀行にお問い合わせください。

問い合わせ先	三井住友銀行ネットローンプラザ　町田支店担当　TEL 0120-523-605

2　国の教育ローン（日本政策金融公庫　国民生活事業）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

融 資 額	利 率	返済期間	使いみち	返済方法
学生 １人あたり 350万円以内	年4.05%※ （母子家庭または父子家庭 年3.65%） ※2026年７月現在	20年以内	入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など	毎月元利均等返済他 （ボーナス時増額返済や、在学期間中利息のみ支払い可能）

「国の教育ローン」コールセンター　TEL 0570-008656（ナビダイヤル）　TEL 03-5321-8656

玉川学園経理部　学費係　TEL 042-739-8760（直通）

入学後の住まい

本学では、住まいを必要とする皆さんのために、学生マンション・アパート等の紹介業務を学園事業法人の株式会社タマガワイーサポートを窓口とした専門業者に委託しています。詳細は、以下のWebサイトをご覧ください。

●住まいの相談
㈱タマガワイーサポート　https://tes-mall.com/student/sumai/

玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて

玉川大学では、「個人情報の保護に関する法律」や個人情報保護委員会が示すガイドラインなどの諸法令に基づき、「学校法人玉川学園 個人情報保護方針」を定め、本学内の諸規程を整備し、個人情報の適正な取扱いを行っております。
つきましては、皆様からご提出いただいた個人情報は、次のように取扱うこととします。
※「個人情報保護委員会」とは、公正取引委員会や国家公安委員会のように独立性が高く、独自の権限を行使できる内閣府の外局です。

個人情報の利用目的について

ご提出いただいた個人情報は、以下の目的に利用いたします。

□入学試験：入学選考および審査に関する業務
□防犯のため監視カメラ使用による録画映像管理

要配慮個人情報の取得について

健康上等の理由で受験時に配慮を希望される場合、要配慮個人情報をご提出いただく場合があります。当該情報の取得時には受験上の配慮の目的以外に利用しません。
※「要配慮個人情報」とは、人種、信条、病歴等が含まれる個人情報のことで、本人の同意をとって取得することを原則義務とし、本人の同意を得ない第三者提供（含む、オプトアウト手続き）は禁止されています。（個人情報保護法第２条第３項）

個人情報の利用および第三者への提供について

個人情報の利用および提供は、利用目的の範囲内で行います。業務上で範囲を超えた利用および提供を行う場合は、事前に利用目的等を公表またはお知らせし、ご本人から同意をいただきます。なお、個人情報の提供が義務付けられた法令や生命・財産の保護のために緊急を要する場合は、ご本人の同意を得ずに提供することがあります。（個人情報保護法第27条第１項）

個人情報を取扱う業務の委託について

利用目的の範囲内で、個人情報を取扱う業務を外部に委託する場合があります。その場合は、個人情報を適正に取扱っていると認められる委託先を選定し、個人情報に関する秘密保持契約等を取り交わすとともに、適切な管理を行います。

個人情報の未提出および未記入による結果について

本学が指定する書類が未提出の場合もしくはその書類に未記入事項があった場合は、利用目的に示す事項を受けることができません。

ご本人の保有個人データの開示等に関する権利について

①保有個人データ及び保有個人データの第三者提供記録の開示請求

所定の手続きにより、保有個人データ及び保有個人データの第三者提供記録の開示を請求することができます。なお、この開示請求が指導・評価・診断・選考等に関する保有個人データの場合は、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意ください。開示請求は原則としてご本人からの請求とし、未成年者からの請求は、親権者による請求が必要となります。

②保有個人データの訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止請求

所定の手続きにより、保有個人データの記録に誤りがある場合、訂正、追加又は削除を請求することができます。また、保有個人データが法令の定める範囲を超える場合、もしくはご本人の同意を得ないで本学が定めた利用目的を超えて第三者に提供・利用がされているという理由の場合、本学が保有個人データを利用する必要がなくなった場合及び保有個人データの取扱いによりご本人の権利又は正当な利益が害されるおそれがある場合、当該保有個人データの利用停止、消去又は第三者への提供の停止を請求できます。なお、指導・評価・診断・選考等に関する保有個人データの場合は、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意ください。訂正・削除・利用停止は原則として、ご本人からの請求とし、未成年者からの請求は、親権者による請求が必要となります。

③請求の方法

開示及び訂正・削除・利用停止請求にあたっては、本学指定の「保有個人データ開示等請求書」に必要事項を記入し、以下の部署に提出してください。「請求書」の用紙は以下の窓口にお申出ください。請求に対する回答は、請求に関する諸手続き完了日から起算して10日以内（土・日・祝日及び学校法人玉川学園が定める休日を除く）に対応いたします。

□入試広報部入試課（経塚オフィス棟１階/〒194-8612 東京都町田市玉川学園6-1-1 TEL：042-739-8181）

④異議の申立て

開示等の請求に対する決定事項について不服がある場合は、本学に異議の申立てをすることができます。申立てについて審査し、その結果を文書により通知いたします。なお、手続方法については「個人情報保護に関する相談窓口」にお問い合わせください。

苦情・相談について

本学の個人情報の取扱いについての苦情・相談は、以下の窓口にお問い合わせください。

□ **個人情報保護に関する相談窓口**
学校法人玉川学園総務部総務課（KEYAKI１階）
TEL：042-739-8953／FAX：042-739-8795／e-mail：privacy@tamagawa.ac.jp

（注）開示などの請求、苦情の申出に伴い取得した個人情報は、当該請求・申出の対応以外の目的には利用しません。

個人情報の取得、利用又は提供に関する同意について

ご提出いただく個人情報につきまして、出願書類の提出をもって「玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて」に記載する利用目的の範囲内で同意がいただけるものといたします。なお、入学手続き時には改めて書面による同意をいただきます。

玉川学園･玉川大学における個人情報保護への取組みについてWebサイトにてご紹介しております。
https://www.tamagawa.jp/privacy/

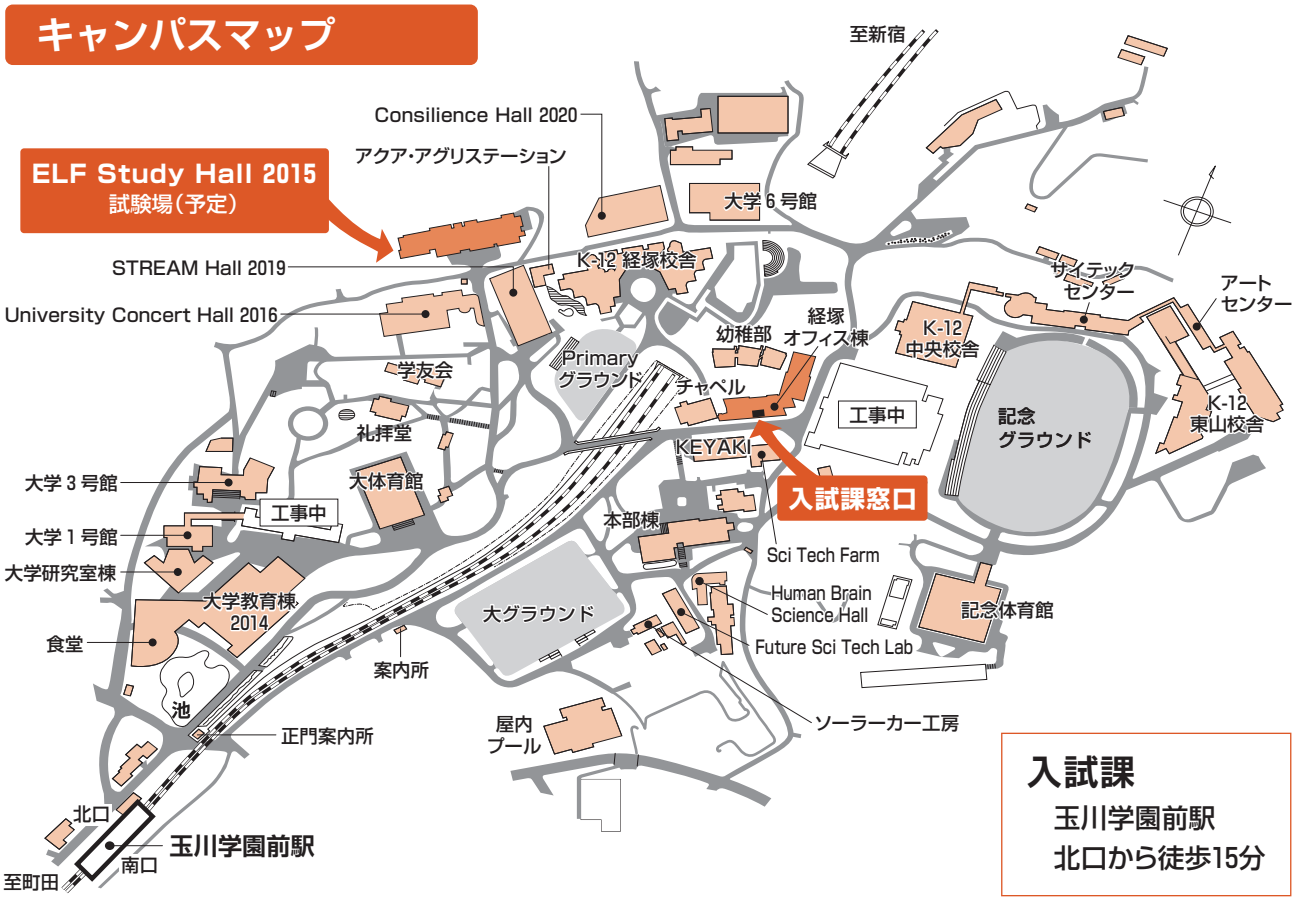
□ **運用管理者**　玉川大学入試広報部長（TEL：042-739-8181）
□ **個人情報保護に関する相談窓口**（総務部総務課／KEYAKI１階）
TEL：042-739-8953／FAX：042-739-8795／e-mail：privacy@tamagawa.ac.jp

受験のための宿舎

本学最寄りのホテルは下記のとおりです。
受験のための宿舎を希望する場合は、早めにホテルへ直接申込んでください。

●ホテル町田ヴィラ	TEL 042-724-0840 〒194-0022　東京都町田市森野１-20-10 （小田急線　町田駅北口より徒歩２分）
●ホテルリソル町田	TEL 042-732-9269 〒194-0022　東京都町田市森野１-12-15 （小田急線　町田駅西口より徒歩２分）
●ホテル新宿屋	TEL 042-722-3112 〒194-0013　東京都町田市原町田６-13-22 （小田急線　町田駅東口より徒歩１分）
●アパホテル町田駅東	TEL 042-739-6880 〒194-0013　東京都町田市原町田４-15-16 （小田急線　町田駅東口より徒歩10分） （JR横浜線　町田駅中央改札口より徒歩８分）
●レンブラントホテル東京町田	TEL 042-724-3111 〒194-0013　東京都町田市原町田３－２－９ （小田急線　町田駅西口より徒歩８分） （JR横浜線　町田駅中央改札口より徒歩６分）
●東横INN町田駅小田急線東口	TEL 042-728-1045 〒194-0021　東京都町田市中町１－３－３ （小田急線　町田駅東口より徒歩４分）
●ホテルモリノ新百合丘	TEL 044-953-5111　または　044-953-5991（宿泊専用） 〒215-0021　神奈川県川崎市麻生区上麻生１－１－１ （小田急線　新百合ヶ丘駅南口より徒歩１分）
●小田急ホテルセンチュリー相模大野	TEL 042-767-1111 〒252-0303　神奈川県相模原市南区相模大野３－８－１ （小田急線　相模大野駅中央改札口より徒歩１分）
●新宿ワシントンホテル 本館・ANNEX（別館）	TEL 03-3343-3111　または　03-3343-0489（宿泊専用） 〒160-8336　東京都新宿区西新宿３－２－９ （JR新宿駅南口より徒歩約８分）
●女子学生会館ブリックス （ナジック学生情報センター）	フリーダイヤル 0120-749-339 〒194-0021　東京都町田市中町３-23-17 （小田急線　町田駅下車徒歩12分） ※お部屋の空室状況によって、お承りが出来ない場合がございます。 ご了承ください。
●学生会館ドーミー （㈱共立メンテナンス）	TEL 0120-88-1030 （小田急線　新百合ヶ丘駅下車、町田駅下車など、大学より所要時間約20分圏内の家具備え付学生寮。詳しくはお問い合わせください。）

キャンパスマップ



入試課
玉川学園前駅
北口から徒歩15分

本学までの交通アクセス（東京都町田市玉川学園 6 - 1 - 1）

小田急線「玉川学園前」駅下車

- **新宿から**　小田急線 快速急行 →『新百合ヶ丘』で 各停 準急 に乗り換え …… 所要時間 約30分
- **横浜・八王子から**　JR横浜線『町田』→ 小田急線 各停 準急 に乗り換え …… 所要時間 横浜約45分・八王子約40分
- **小田原から**　小田急線 快速急行 →『町田』で 各停 準急 に乗り換え …… 所要時間 約60分
- **羽田空港から**　京急空港線 →『京急蒲田』で京急本線に乗り換え →『横浜』へ
  JR横浜線に乗り換え →『町田』で小田急線 各停 準急 に乗り換え …… 所要時間 約90分